

KUNST ARZT では、初となる
小坂美鈴の個展を開催します。
小坂美鈴は、写真で捉えた
日常目にするモノを
糸のようにカットし、
編むことで再構成する
アーティストです。
作品は、縦糸、横糸のように
2つのイメージが重なるだけでなく、
レリーフ的なボリュームも内包します。
幼い頃に、散らかった部屋を
写真を通して論された経験があり、
作品は一貫して“見る”こと
への考察でもあります。
(KUNST ARZT 岡本光博)



my asterism_piece_laundry
2025
写真用光沢紙、ナイロン糸
W3000×H1080 (mm)

経歴

2000 大阪府生まれ。
2024 京都芸術大学大学院美術工芸領域染織テキスタイル分野修了

展覧会

2025 DOUBLE ANNUAL 2025「アニユラスのじゃぶじゃぶ池 — omnium-gathrum」(国立新美術館、東京)
2025 京都芸術大学卒業・修了展(京都芸術大学 F201 北、京都)
2024 小坂美鈴個展「生活のつぶて」(同時代ギャラリー コラージュ・プリユス、京都)
2024 DOUBLE ANNUAL 2025(京都芸術大学 ギャラリー・オーブ、京都)
2024 pile up(京都芸術大学 NA1F、京都)
2024 ARTAOTA 選抜展(アンスティチュ・フランセ関西、京都)
2024 SPURT 2024(京都芸術大学 ギャラリー・オーブ、京都)
2024 2024年度ギャラリー・オーブ公募展「現在地の視座」(京都芸術大学 ギャラリー・オーブ、京都)
2024 第46回日本新工芸展 第7回学生選抜展(東京都美術館、東京 / 京都市京セラ美術館、京都)
2024 大学院修士課程有志展「いちめんのなのはな」(京都芸術大学 NC501-503、京都)
2023 ART AOTA 2023(九条湯、京都)
2023 HOP 2023(京都芸術大学 ギャラリー・オーブ、京都)
2023 京都芸術大学 卒業・修了展(京都芸術大学 NC103、京都)
2022 MILESTONES 一余白の図案一(京都市勧業館みやこめっせ、京都 / 阪急うめだギャラリー、梅田)

2025年6月17日(火)から22日(日)

12:00から18:00

会場: KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町155-7 2F

アーティスト・ステートメント 展覧会コンセプト

小坂美鈴は、一貫して「編む」行為に着目しながら制作をおこなう。「編む」ことを、ものを別の存在に変換させる原始的な方法と捉え、そこに内包されている時間や労働に着目している。工業製品や写真などの日常にありふれている人工的な素材を用いて、ものが行為によって分解・再構成されていくプロセスと、社会生活を自分なりに解釈するために向けるプライベートなまなざしを重ね合わせている。



my asterism
2025
写真用光沢紙、ナイロン糸、展示台
W6512×H3500×D3375(mm)



左から

my asterism_piece_kitchen1
2024
写真用光沢紙、ナイロン糸
W600×H600(mm)

my asterism_piece_cardigan
2024
写真用光沢紙、ナイロン糸
W650×H380(mm)



左から

my asterism_piece_glass
2025
写真用光沢紙、ナイロン糸
W80×H100(mm)

my asterism_piece_panties
2024
写真用光沢紙、ナイロン糸
W150×H320(mm)

my asterism_piece_makeup_pouch
2024
写真用光沢紙、ナイロン糸
W320×H220 (mm)



左から

my asterism_piece_pajamas
2025
写真用光沢紙、ナイロン糸
W600×H380(mm)

my asterism_piece_sugar
2025
写真用光沢紙、ナイロン糸
W300×H240(mm)

my asterism_piece_tissue
2024
写真用光沢紙、ナイロン糸
W980×H750(mm)